

後期日程

科目

小論文

(経済学部)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. この問題冊子は、全部で4ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。試験開始の合図があつてから確認すること。なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れなどがあつた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 試験開始後に解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。氏名は書いてはいけない。
4. 解答は、指定された解答用紙に記入すること。解答用紙の所定欄以外に記入した解答は、評価(採点)の対象とならない。
5. 配付された問題冊子および下書用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

| |
|---------|
| 実施年月日 |
| 31.3.12 |
| 富山大学 |

1 つぎの文章を読んで、設問に答えなさい。

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

(出典：岡田英弘『歴史とはなにか』文春新書，2001年，76-80頁より。設問の都合上，原文の表現を一部省略，改変した。)

- (1) 下線部①はどのようなものか。本文中の表現を用いて，50字以内で述べなさい。
- (2) 筆者が誤訳の例として挙げたような訳語が，定着することの是非について，あなたの考えを300字以内で述べなさい。

2 つぎの英文を読んで、設問に答えなさい。

著作物引用箇所のため非公開

(Adapted from Dinglong Huang and Matt Scott, “Who will win the AI race? If countries work together, then the answer could be all of us”, *Global Agenda • World Economic Forum* (21. June 2018) <https://jp.weforum.org/agenda/2018/06/ai-arms-race-global-collaboration>)

*¹ entrepreneur 起業家

*² stakeholder 利害関係者

*³ Malong Technologies (社名) マーロン・テクノロジー

*⁴ all walks of life 様々な職業や身分

(1) 下線部①を和訳しなさい。

(2) 下線部②の例を示すものとして、もっともふさわしくないものを以下の選択肢①～③から選びなさい。

- ① カナダの大学で働いている英国人研究者 A 氏の論文の共同執筆者は中国人で、米国のソフトウェア会社で働いていた人であった。
- ② 猫の顔認識ソフトを開発した研究者 B 氏は、英国で香港出身の両親のもとに生まれ、シンガポールで幼少時代の多くを過ごした後、米国で勉強した。
- ③ 日本の C 社は AI 業界に参入するため、日本国内の大学の研究室と連携し、新たに大学院を修了する日本人技術者を積極的に採用している。

(3) 空欄 (ア) に入るもっとも適切な語句を以下の選択肢①～④から選びなさい。

- ① the nations ② the companies ③ United Nations ④ AIs

(4) 下線部③に対する筆者の考えを、日本語で述べなさい。

後期日程

受験番号

小論文
(経済学部)
(2-2)

合計点

見本

科目

小論文

志望学部

受験番号

経済学部

合計点

(2枚中の 第2枚)

2

(1)

(2)

(3)

(4)

採点

2

下書用紙

見本

下書用紙

見本